

令和3年度 第2回名桜大学FD研修会実施計画

- 1 目的：2020（R2）年度に受審した大学機関別認証評価では「IR機能を促進するため、IR室で実施した調査分析について、組織的に教育の質向上やカリキュラムの改善に活用する等、全学的な内部質保証の仕組みのより一層の充実が望まれる」とのコメントを受けました。本学では、教育の質保証に向け、様々なアセスメント・調査に基づく教育改善の体制を構築しつつありますが、先の指摘の通り、IR機能の促進は喫緊の課題です。このたびのFD研修会では、「評価のための評価」から「改善のための評価」へシフトするためにも、IR室設置の背景や目的について全教員が理解を深めた上で、IR室が進める「アセスメントポリシーに基づく学修評価」の現状について学びます。
- 2 開催日時：令和3年9月29日（水） 15：00～16：30（受付開始 14：30）
- 3 会場：オンライン（Microsoft Teams）
- 4 対象：本学専任教職員 非常勤講師
- 5 テーマ：アセスメントポリシーに基づく学修評価について
- 6 プログラム

時間	内容
14:30～（30分）	受付
15:00～（5分）	開会のあいさつ FD委員長 木村 堅一 【司会：FD委員 山本 健司】
15：05～（70分）	<p><b>【アセスメントポリシーに基づき学修評価について】</b></p> <p><u>講義・実践会形式</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IRとは？【担当：天願健IR室長】</li> <li>・名桜大学IR室の役割について【担当：天願健IR室長】</li> <li>・可視化ツールからデータを読み取る(各自PCを活用したオンライン形式の実践) 【担当：立津慶幸IR室員】</li> <li>・データ分析に必要な収集データの加工作業の実践 (各自PCを活用したオンライン形式の実践)【担当：立津慶幸IR室員】</li> <li>・ICTツール向上のための取り組みとご協力依頼【担当：立津慶幸IR室員】</li> </ul>
16：15～（10分）	質疑応答
16：25～（5分）	閉会のあいさつ リベラルアーツ機構長 小番 達
16：30	終了
総評：執筆者（報告書）	宮平 栄治 FD委員